（その４）

工場又は事業場の名称	丸紅エネックス株式会社

（３）自主的取組実績の評価

ア　（１）の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成２１年度以前	平成２２年度	平成２３年度以降
(A)	~~目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。~~	~~削減目標を達成できた。~~	計画年度の目標を達成できた。
B	~~目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる（一部に課題がある。）。~~	~~削減目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。~~	計画年度の目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。
C	~~目標年度の目標達成に困難な課題がある。~~	~~削減目標の達成に困難な課題がある。~~	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考　評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ　課題と対策

弊社千葉ターミナルは、荷主の依頼により石油製品(揮発性有機化合物含む)及び高圧ガスのタンク貯蔵管理を生業としている油槽所であります。
当該揮発性有機化合物に関する入出荷取扱数量についても全て荷主で管理を行なっていることから弊社では当該取扱数量について一切コントロールができず、あくまで荷主指示通り、入出荷業務を実施しているものです。

備考　この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がＣの場合は、必ず記載すること。